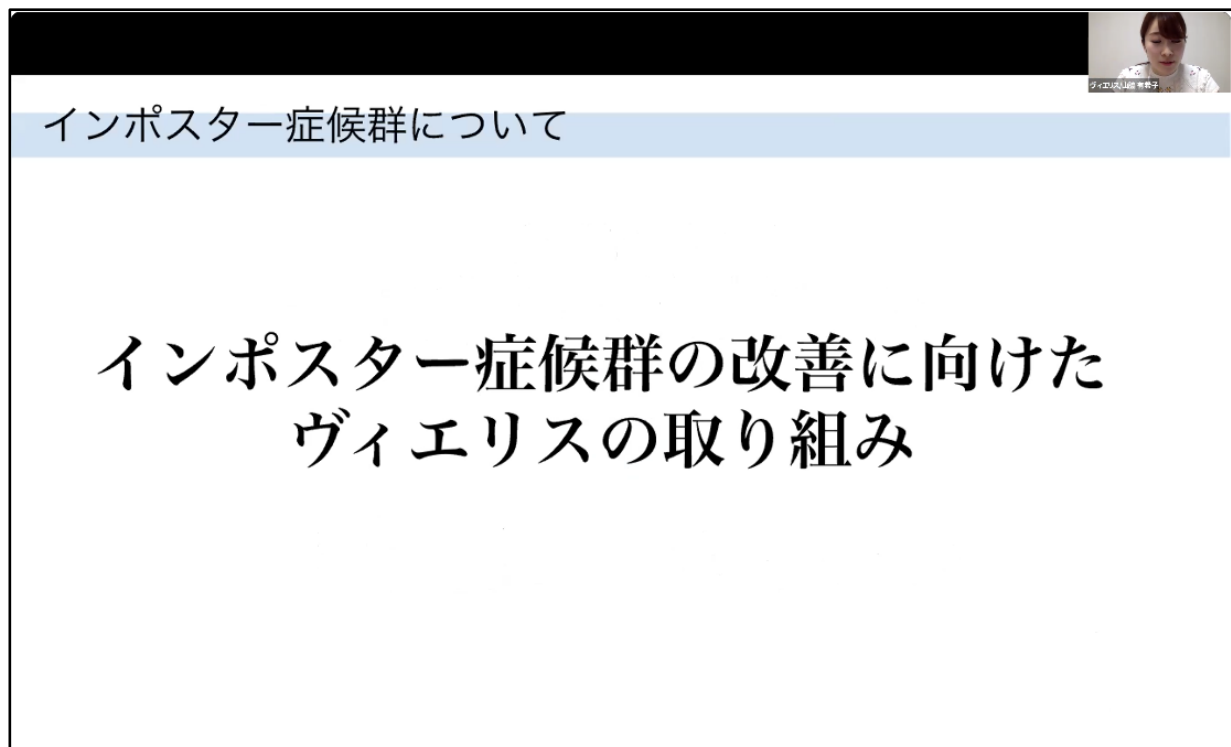


**幼少期の経験が原因だった!? ヴィエリス山脇、
女性の活躍推進を阻む「インポスター症候群」について発表**
＜事後リリース＞「企業担当者のための SDGs ACTION 2021」登壇で、
SDGsへの取り組みを紹介

全身脱毛サロン「キレイモ」を運営する株式会社ヴィエリス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 CEO：佐伯 真唯子 以下 ヴィエリス）SDGs推進室 室長の山脇有希子は、2021年7月14日（水）オンラインにて開催された「企業担当者のための SDGs ACTION 2021 (<https://sdgs-event.jp/>)」に登壇いたしました。



ヴィエリスでは、社内課題から見てきた女性活躍推進を弊害する「インポスター症候群」の改善が、結果的にSDGsへの取り組みにリンクした経緯がありますが、これはSDGs推進の方法に悩まれている参加者様の気づきとなったようです。また、幼少期に受けた言葉などが原因で大人になってから自然と「インポスター症候群」の傾向が高まってしまいう実態のお話には、多くの方が自分ごと化して聞いていただけたようでした。

今後もヴィエリスは、SDGsへの取り組みや「インポスター症候群」について積極的に発信していくことで、誰もが自分を全肯定し、いきいきと生きられる未来を創造してまいります。

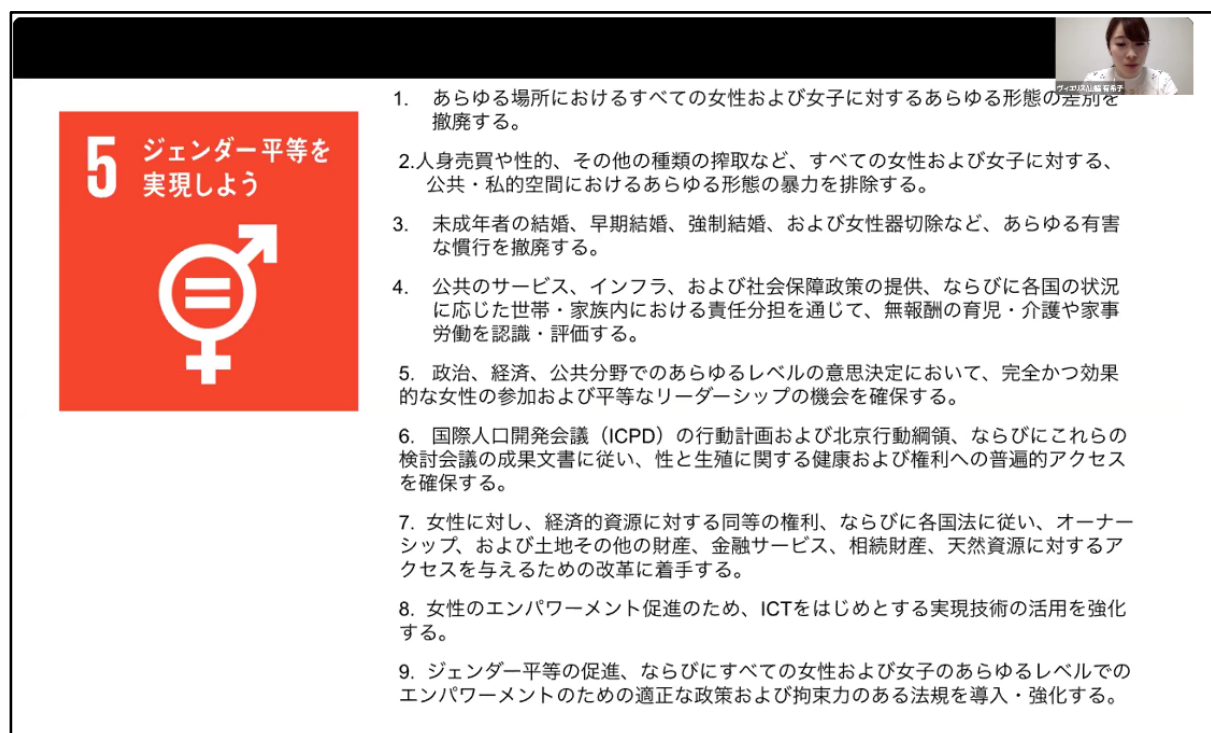






2019年8月
鯖江市とインポスター症候群に関する調査、研究について協働をスタートしました！

2019年9月
東京ガールズコレクション2019にてインポスター症候群についてのスピーチを行いました！

<SDGsの取り組みを紹介>





1. あらゆる場所におけるすべての女性および女子に対するあらゆる形態の差別を撤廃する。
2. 人身売買や性的、その他の種類の搾取など、すべての女性および女子に対する、公共・私的空間におけるあらゆる形態の暴力を排除する。
3. 未成年者の結婚、早期結婚、強制結婚、および女性器切除など、あらゆる有害な慣行を撤廃する。
4. 公共のサービス、インフラ、および社会保障政策の提供、ならびに各国の状況に応じた世帯・家族内における責任分担を通じて、無報酬の育児・介護や家事労働を認識・評価する。
5. 政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参加および平等なリーダーシップの機会を確保する。
6. 国際人口開発会議（ICPD）の行動計画および北京行動綱領、ならびにこれらの検討会議の成果文書に従い、性と生殖に関する健康および権利への普遍的アクセスを確保する。
7. 女性に対し、経済的資源に対する同等の権利、ならびに各国法に従い、オーナーシップ、および土地その他の財産、金融サービス、相続財産、天然資源に対するアクセスを与えるための改革に着手する。
8. 女性のエンパワーメント促進のため、ICTをはじめとする実現技術の活用を強化する。
9. ジェンダー平等の促進、ならびにすべての女性および女子のあらゆるレベルでのエンパワーメントのための適正な政策および拘束力のある法規を導入・強化する。

<ヴィエリスの取り組むSDGsについて>

■ 視聴者アンケート結果（一部抜粋）

- 本日は貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。お恥ずかしながらSDGsを漠然とした部分でしか理解しておらず、勉強の意味で参加させていただきました。自社含めビジネスがSDGsに寄与できている事をしり、自社運営施設でも出来る所からの取り組みを、トップダウンではなく皆で考え取り入れていきたいと思っております。あらためて、お疲れ様でした。ありがとうございました。
- 全編大変興味深く拝聴しました。各社事例によって、SDGsのために何かを始めるというのではなく、現在の事業の延長線上や課題解決のアクションとしてSDGsを取り入れていく具体的な方法についてもよりイメージが湧きました。
- 弊社でもSDGsへの関心は高いものの、積極的に事業として取り組めてはいません。あくまでも有志の業務外活動でブドウ園のワインづくりプロジェクトに関わっているにとどまっています。今回のセミナーで、各企業様の事業内容を知ることができ、大変刺激になりました。ありがとうございました。
- 取り組みたくても「SDGsとは何なのか、何をしていれば取り組んでいる企業と認知されるのか」を知らない社員もいますし、わたくし自身そのひとりでした。今回のセミナーを受講でき、新卒の選社軸について取組み方、考え方を学ぶことができとても貴重なセミナーだったと感じております。本日はありがとうございました。